

# 令和7年度当初予算要求概要について

令和7年1月

農林水産部

## 目 次

01 令和7年度重要施策体系表	
令和7年度 農林水産部 重要施策体系表 ・・・・・・・・・・	03
02 令和7年度重要施策	
基本方向1	
基幹産業として持続的に発展する農林水産業の展開 ・・・・・・	04
基本方向 2	
県民が安心して暮らせる活力ある地域の創出 ・・・・・・・・	20
基本方向3	
「農」の恵みによる健康で豊かな暮らしの充実 ・・・・・・・	26



## 令和7年度 農林水産部 重要施策体系表

SDGsの達成に向けて持続可能な農林水産業を展開すべく、都市近郊の立地を活かし、地域の経済と雇用を支え る基幹産業化に資する取組を推進する。

このため、コスト構造の改革に加え、環境負荷の低減や、有機農業の担い手育成、スマート農業技術の普及・定着 に取り組むとともに、多様な人材の地域農業への関わりを創出することにより**持続可能な地域づくりを推進**する。

さらに、県産農林水産物の付加価値を高め、国内・海外市場での流通・販売を拡大していくために、オープン ファームなど地域に人を呼び込む取組や、CSAなど生産者と消費者が支え合う関係づくり、県産有機農産物等の学 校給食での活用等を推進し、消費者理解の醸成を図る。

## 【めざす姿】

都市近郊の立地を活かした農林水産業の

基幹産業化と五国の持続的発展

ようご

令

【基本方向】

【推進項目】

(単位:千円)

## 御 食国ひ

## 【基本方向1】

基幹産業として持続的に 発展する農林水産業の展開 [63,095,041] 1 スマート化による新しい農林水産業の実現 221.377]

多様性と都市近郊の立地を活かした力強い農業の展開 [8.566.350]

需要に応じた高品質な畜産物の生産力の強化

569,738]

木材利用の拡大と資源循環型林業の推進

[51.022.758]

豊かな海と持続的な水産業の実現

[2,074,112]

農林水産物のブランド力強化と生産者所得の向上「

373,763]

食の安全を支える生産体制の確保

266,943]

## 【基本方向2】

県民が安心して暮らせる 活力ある地域の創出

[23,702,273]

## 特色を活かした活力ある地域づくりの推進

[ 5,746,546]

農山漁村の防災・減災対策の推進

[15.580.758]

10 豊かな森づくりの推進

[ 2,374,969]

## 【基本方向3】

「農」の恵みによる健康で 豊かな暮らしの充実

643,291

## 11 食と「農」に親しむ楽農生活の推進

118,815]

「農|と多様な分野との連携強化

3,717]

13 県民への農林水産物の安定供給と県産県消の推進「 520,759]

## 基本方向1 基幹産業として持続的に発展する農林水産業の展開

基本方向 2 県民が安心して暮らせる活力ある地域の創出

基本方向3

「農」の恵みによる健康で豊かな暮らしの充実

県民が安心して暮らせる活力ある地域の創出

「農」の恵みによる健康で豊かな暮らしの充実

# 1 スマート化による新しい農林水産業の実現

所要経費	則	才 源	内	訳	(単位:千円)
の要求額	国庫支出金	特定財源	起(	債	一般財源
221,377	70,000	31,276	30,	700	89,401

## (1) スマート農業の展開

**Hyogo Prefecture** 

## ア 兵庫型スマート農業技術の開発・実証

生産性の向上と産品の高品質化等を図るため、ICTやセンシング技術などの活用や県独自の技術開発を推進。

## イ スマート農業の普及・定着推進

- (ア) スマート農業の普及を図るため、地域の実情に応じた機械の導入支援をはじめ、共同利用や農業支援サービス事業体による取組を推進。
- (イ) データ活用によるスマート農業の導入を促進するため、各産地で<mark>技術普及の核となる人材を育成</mark>。
- (ウ) スマート農業に精通した専門家が企業とともに産地が抱える課題の解 決手法を提案する体制を強化し、産地でのスマート農業の導入を加速化。

## (2) スマート畜産業の展開

## ア 肉用牛の繁殖の効率化

大規模化による交配適期の見落としや子牛の死廃事故を回避するため、センシング技術を活用して**発情や分娩兆候を感知・通報するシステム等の導入を推進**。

## イ 酪農の生産性向上

乳牛の個体ごとの**体調管理や搾乳作業等を容易にするため**、センシング機能を備えるスマート機器の導入を推進。

指  標	現状(R5)	中間(R7)	目標(R12)
施設園芸における高度な環境制御技術の導入面積(ha)	28.1	41	60
土地利用型作物等における主なスマート農業技術利用面積(ha)	8,644	6,000	12,000
畜産における主なスマート畜産技術導入経営体数	90	51	70



スマートフォンアプリを利用した レタスの生育出荷予測



乳量測定機能によりミルカーの 自動離脱機能を備えた自動搬送 装置(南あわじ市)

# 2 多様性と都市近郊の立地を活かした 力強い農業の展開

所	要経費	具	才源	内	訴	(単位:千円)
の	要求額	国庫支出金	特定財源	起	債	一般財源
8,5	66,350	4,803,576	1,241,158	1,296	6,600	1,225,016

- (1) 本県の強みを活かし需要と直結した生産の新展開
  - ア 収益性の高い施設園芸の推進

経営規模に応じた機械施設の導入を支援するほか、環境制御技術の習熟に向けた体系的な研修会を開催。

イ 産地の育成・拡大等による野菜の生産拡大

たまねぎなど国や県の野菜指定産地のほか、県育成品種のえだまめや、ねぎ の生産拡大を推進。

ウ 温暖化等気象変動への対応

JAグループ等と連携し、高温耐性があり、キヌヒカリ並の収穫期で食味に優れた新品種の一般栽培を令和7年度から開始し、秋頃から販売開始を予定。

また、丹波黒大豆など高温や病気に強い新品種や、野菜などの高温障害を防ぐ栽培技術の普及・導入を推進。

- エ 品質の高い酒米の安定供給と需要拡大
  - (ア) 温暖化等の影響による酒米の品質低下に対応するため、**衛星データを活用した栽培管理の最適化と穂肥診断及び刈取適期診断アプリ等を活用した品質向上技術の導入**を推進。



新品種ねぎ「ひょうごエヌワン」 のレシピ集

- (イ)日本酒の有機JAS認証制度の開始を踏まえた**有機等こだわり日本酒の商品開発の支援**や、**海外バイヤーと県内酒蔵のマッチング**により、国内外に県産酒米と日本酒の魅力を発信。
- オ 水田収益力の強化

県産米の需要に応じた生産を促しつつ、産地交付金の活用により麦・大豆等の戦略作物の作付を後押しし、 水田のフル活用により生産者の経営安定と収益力強化を推進。

指標	現状(R5)	中間(R7)	目標(R12)
施設野菜生産量(t)	17,565	24,400	27,100

## (2) 次代を担う経営力の高い担い手の育成

## ア 法人化と法人経営の強化等による持続可能な経営体の育成

法人化や雇用拡大、経営継承、経営の多角化・高度化に取り組む農業経営体に対し、専門家派遣とあわせ て、労働環境の整備、法人運営に必要な専門人材の確保、農業機械等の導入を支援。

また、経営の多角化による所得の向上に向け、地域に人を呼び込み、ひょうごの「農」への消費者理解を 深める「オープンファーム」の取組を支援。

## イ 集落営農の組織化と経営力の強化

県内集落営農の実態を調査・分析し、県民局に配置した集落営農育成員等による地域の話し合いを契機と した組織化・法人化を推進。

また、その経営力強化に向けた計画作成や共同利用機械等の導入、リーダー・オペレーターの育成、就農 相談会での人材確保、非農家を含む多様な地域人材の発掘等を支援。

## ウ 新規就農者の確保・定着支援

就農支援センターが窓口となり、就農相談から就農後の定着まで一貫した 支援に取り組むとともに、地域ぐるみでの農業とくらし両面の支援情報の一 体的な発信、**外部人材受入れに係る地域の合意形成、地域への溶込みや経営** 継承の環境整備など、地域の就農・定着サポート活動を支援。

## エ 企業による農業参入・参画の促進、参入企業の育成

就農支援センターに企業専門相談員を配置し、円滑な農業参入や農業者と の連携による地域農業への継続的な参画を促進。



農業高校・農業大学校を対象と した農業法人による仕事説明会 の開催(加古川市)

指標	現状(R5)	中間(R7)	目標(R12)
法人経営体数(法人)	770	910	1,170
新規就農者(15才以上49才以下)(人)	272	300	300

## 2 多様性と都市近郊の立地を活かした力強い農業の展開

- (3) 農地利用の最適化と効率的な生産基盤、多様な人材が支え合う地域協働体制の確立
  - ア 優良農地の確保

農地法や農業振興地域の整備に関する法律など農地制度の適正な運用により、計画的で秩序ある土地利用を 推進。

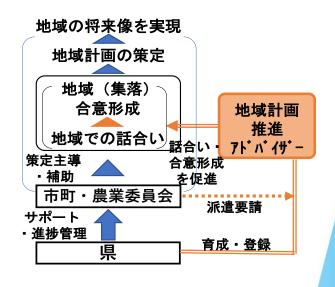
- イ 地域計画の実現・実効性ある計画への更新等の推進
- (ア)本庁・県民局に設置した部局横断のチームによる**農地・担い手関連施策の地域への一体的働きかけ**や、 市町担当職員研修の開催等により、**策定された地域計画の実現に向けた取組を支援**。
- (イ) 「ひょうご地域計画推進アドバイザー※」(愛称:農×ミライよりそい隊)の市町での積極的な活用を促し、 地域での円滑な話し合いや合意形成を支援することで、計画未策定地域での早期策定や、策定済地域でのより 実効性のある計画への更新を促進。
- ※ ひょうご地域計画推進アドバイザー:地域づくりアドバイザー、県および関係機関職員のOB、NPO等



将来の農地利用者を見える化する 目標地図の策定に向けた集落での 話合い(福崎町)



地域計画の策定に参加した新規就 農者の声(南あわじ市)



ひょうご地域計画推進アドバイザー制度

県民が安心して暮らせる活力ある地域の創出

## 2 多様性と都市近郊の立地を活かした力強い農業の展開

## ウ 農地の集積・集約化の推進

基本方向1

(ア) 地域計画の実現に向けた**農地バンク**(農地 中間管理機構)の利用による担い手への農地 の集積・集約化を、担い手の確保・育成や地 域の役割分担による農地保全とあわせて推進。 併せて、農地バンクを活用しながら地域全 体で農地の有効利用等を図る「いきいき農地 **バンク方式 | の取組を推進**し、地域の多様な 人材が支え合う持続可能な地域協働体制の整 備を推進。



(イ) 「農地整備10箇年推進プログラム」に基づき、大区画化などスマート農業の導入に対応した農地整備や 畑作物導入を促進する**暗渠排水工(農地の排水改良)を実施**し、担い手の農業経営の安定・向上と農地の 集積・集約化を推進。







大区画化(0.3ha→1ha)と開水路のパイプライン化(姫路市)



給排水の自動化と遠隔操作 (たつの市)

指  標	現状(R5)	中間(R7)	目標(R12)
担い手への農地集積率(%)	26.6	48	66
パイプライン化した農地面積(ha)	12,320	12,700	13,200

## 2 多様性と都市近郊の立地を活かした力強い農業の展開

## (4) 環境創造型農業(人と環境にやさしい農業)の取組拡大

## ア 化学肥料等の利用低減の推進

五国の地域特性や産地の役割を踏まえ、環境創造型農業技術(土づくり技術、化学肥料・化学合成農薬低減技術)の体系を確立し、栽培暦等に反映して普及を図るJA等を支援。

## イ 有機農業の取組拡大支援

- (ア) 令和8年4月の県立農業大学校有機農業アカデミー(仮称)の開設(1年制、定員:10名)に向け、 施設等を整備し、有機農業の担い手育成を強化。
- (イ) 一定規模以上の慣行農業の経営体を対象に、 有機農業への転換を支援し、地域における有機 農業のモデル経営体として育成。
- (ウ) **有機農業指導員の育成**、有機農業を志向する 就農希望者と親方農家とのマッチング、市町が主体となる**有機農業産地づくり等を推進**。

## ウ 有機農産物等の流通・販売や県民理解の促進

- (ア) 令和6年度に設置した有識者会議「有機農産物等の流通・販売に関する検討会」での議論を踏まえ、価格高 や生産拡大阻害要因となっている出荷コスト・労力を削減するため、**有機農業者と食品流通事業者とのマッチ** ングを行い、出荷・流通効率化を支援。
- (イ)有機農業等に対する<mark>理解促進のためのフォーラム開催</mark>に加え、有機農業栽培体験や情報発信を行う団体に対し支援<mark>。</mark>
- (ウ) 将来世代への理解醸成のため、**有機給食を通じた食農教育**の充実を支援。
- (エ) **人と環境にやさしい農業を推進するための条例策定に向けた検討**や、ロゴマーク及びキャッチコピー作成等 による**広報戦略を推進**。

	現状(R5)	中間(R7)	目標(R12)
環境創造型農業取組面積(ha)	20,152	22,800	24,600

項目	R 6	R 7	R 8
カリキュラム	カリキュラム作成	募集	
作成・募集			開 授業
	ほ場造成・土づく	מ	「்்語 <mark>(講義・実習)</mark> 「
整備工事	施設整備	ビニールハウス整備	
	(基本計画・設計)	施設整備(工事)	

○ 県立農業大学校有機農業アカデミー(仮称) 開設スケジュール

基幹産業として持続的に発展する農林水産業の展開

# 3 需要に応じた高品質な畜産物の生産力の強化

所要経費	則	才 源	内	彭	(単位:千円)
の要求額	国庫支出金	特定財源	起	債	一般財源
569,738	13,281	305,376		0	251,081

(1) ひょうごの畜産を支える多様な担い手の確保

畜産参入支援センターを通じた施設用地の掘り起こし等により法人や個人の参入、既存畜産農家の事業拡大を支援。

- (2) 神戸ビーフの生産拡大
  - ア 但馬牛繁殖雌牛の増頭と牛舎整備の推進

但馬牛繁殖雌牛の導入支援による計画的な増頭 や、新規就農者や規模拡大者が行う牛舎整備や既 存牛舎の増改築を支援し、初期投資費用を軽減。

イ 更なる神戸ビーフの素牛増産

県但馬牛受精卵移植推進協議会を通じ、**乳牛等** への受精卵移植を進めるとともに、スマート畜産 技術の活用を推進し、神戸ビーフの素牛を増産。

(3) 神戸ビーフの需要拡大

ア 但馬牛のPR

フィールドパビリオンである県立但馬牧場公園 において、但馬牛を学び、触れて、食すことがで きるプログラムを提供し、世界農業遺産をはじめ とする但馬牛の歴史や魅力を発信。

繁殖雌牛の導入支援



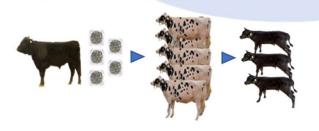
牛舎整備や改修への支援



神戸ビーフの 生産拡大

乳牛への但馬牛受精卵移植の推進

スマート技術による生産性の向上





神戸ビーフの生産拡大に係る施策推進イメージ

イ 神戸ビーフの一層の需要拡大

神戸肉流通推進協議会による厳正なブランド管理と食肉センター等で構成されるコンソーシアムの**輸出拡大の** 取組を支援。

基本方向3

## 3 需要に応じた高品質な畜産物の生産力の強化

## (4) 牛乳・乳製品の生産基盤強化

## ア 生乳の生産性向上

子牛の段階で優秀な乳用後継牛の選抜を可能にする「ゲノミック評価法\*」の普及を推進し、牛群の改良 速度を速めることにより、長命連産性\*の向上など収益性の高い牛群への早期転換を支援。

- ※ ゲノミック評価法:親牛から子牛に遺伝子レベルで伝わる能力を評価し、子牛の能力を推定する方法。同じ親でも伝わる遺伝子情報で差が出る。
- ※ 長命連産性:乳用牛が一生涯でより多くの子牛を産み、より長い期間にわたって生乳を生産する能力

## イ 収益性向上への取組

**乳用牛への但馬牛受精卵の移植による**価格面で有利な**但馬牛子牛の生産**や、チーズ・ジェラートなど乳製品を 製造し付加価値を高めて販売する6次産業化の取組を支援。

## ウ 酪農への理解醸成

県内の小・中学校で酪農や牛乳に関する出前講座を行うとともに、SNS等を通じた飲用習慣の定着を呼びかけて牛乳の需要を喚起。

## (5)鶏卵・鶏肉・豚肉のブランド化

飼料用米を給与した鶏卵「ひょうごの穂々笑実」や 食品残さを原料とした飼料を給与した豚肉「ひょうご雪 姫ポーク」などの個性・特長ある畜産物の生産を推進。

## (6) 飼料対策・耕畜連携の推進

飼料価格の高止まりを受けて、稲発酵粗飼料(WCS) や飼料用米、牧草など**自給飼料の増産**や、畜産堆肥を 活用した**耕畜連携の取組を支援。** 



耕畜連携の仕組

また、飼料価格高騰の影響を緩和するため畜産農家に一時支援金を支給。

指  標	現状(R5)	中間(R7)	目標(R12)
但馬牛繁殖雌牛頭数(頭)	13,824	15,200	16,000
生乳生産量(t)	74,179	84,100	96,000
県認証食品(鶏卵・鶏肉・豚肉)の生産量(t)	20,543	26,600	29,400

県民が安心して暮らせる活力ある地域の創出

「農」の恵みによる健康で豊かな暮らしの充実

## 4 木材利用の拡大と資源循環型林業 の推進

所要経費	Ļ	才 源	内	訳	(単位:千円)
の要求額	国庫支出金	特定財源	起債		一般財源
51,022,758	2,524,044	46,440,465	1,301,30	0	756,949

## (1) 県産木材の利用拡大と加工流通体制の強化

基本方向1

## ア 県産木材の利用拡大

- (ア) 木造住宅の県産木材の使用率を高めるため、横架材(梁・桁)等に<mark>県産木材を使用する住宅の設計費を支援</mark>。
- (イ) 非住宅分野においては、公共建築物の木造・木質化に取り組む市町を ひょうご森づくりサポートセンター等を通じて技術支援するほか、民間 建築物の木質化等を促進するため、小売や飲食業等への民間企業に対し て働きかけを強化。
- (ウ) 中大規模の木造建築を推進する人材を育成するため、木構造や防耐火 等の設計技術を習得する**建築士養成講座や現地見学会等を開催**。
- (エ) 県産木材の県民への認知度向上を図るため、異なる業種・分野・文化の視点を持つ民間企業等との検討会「ひょうごの木」Creation Baseで県産木材の新たな価値を創出・発信。

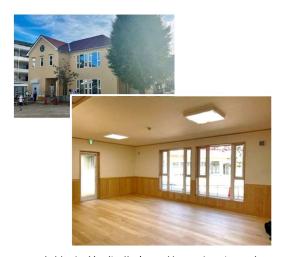
## イ 県産木材の安定供給体制の強化

林内路網の基盤整備や高性能林業機械等の導入を支援するとともに、燃料 用材となる未利用木材の活用のため、実証成果をとりまとめた効率的な造材・ 集材方法の普及や木材の仕分け・ストック機能を備えた土場の整備を推進。

## (2) 森林資源の循環利用と林業経営の効率化

## ア 林業の担い手確保と育成

林業労働力確保支援センターと連携した林業就業相談会や体験ツアーの開催等により、**自伐型林業を含む多様な担い手の確保を図る**とともに、**県立森林大学校において現場の即戦力となる人材を育成**。



建築士養成講座の修了生が設計した木造の幼稚園(神戸市)



第2回「ひょうごの木」Creation Baseの様子(製材工場で木材への 想いについて語り合う) (丹波市)

県民が安心して暮らせる活力ある地域の創出

## 4 木材利用の拡大と資源循環型林業の推進

## イ 人工林のゾーニングと適正な整備の推進

基本方向1

市町や林業事業体による効率的な森林管理を推進するため、航空レーザ 測量による高精度な森林資源情報(樹種、樹高、密度、公道からの距離等) を活用したゾーニング作業を進め、**林業経営に適した森林と公益的機能の** 発揮を重視すべき森林の見える化を推進。

## ウ 主伐・再造林の推進

主伐等の作業工程や収益性等の分析により策定した「主伐・再造林低コ スト普及モデル | の普及を図るとともに、国の花粉症対策事業の活用によ り、森林資源の循環利用を推進。

# =====::非経済林

航空レーザ測量による森林資源 情報を用いた森林ゾーニング例 (多可町)

## エ 市町への J クレジット制度の取組支援

森林整備による二酸化炭素吸収量をクレジット化し、その収益による森 林整備を促進するため、大規模でまとまった森林を保有する市町を対象に、  $CO^2$ 吸収量の算定や収益性の試算等に必要なデータを提供するなど、クレ ジット発行を支援。今年度、宍粟市、丹波市が発行の前段階であるプロジェ クト登録を完了。

## オ 分収林事業のあり方検討

令和6年6月に設置した「分収林地を含む森林管理のあり方検討委員会」 において、長期的に公益的機能を維持するための森林整備手法等を検討。 12月20日開催の県政改革調査特別委員会では、(公社)ひょうご農林機 構の債務整理や新たな森林管理スキームを含む分収造林事業の改革案を提示。



少花粉スギ苗木による再造林地 (養父市)

指  標	現状(R5)	中間(R7)	目標(R12)
県内素材生産量(千m³)	591	527	623
主伐・再造林面積(ha)	37	50	120

## 5 豊かな海と持続的な水産業の実現

所要経費	則	才源	内	訳	(単位:千円)
の要求額	国庫支出金	特定財源	起	債	一般財源
2,074,112	708,409	252,383	457	,800	655,520

## (1) 豊かで美しい海の再生と水産資源の適正管理

ア 豊かな海を再生する取組の支援

漁業者による海底耕うんや有機肥料を用いた海底への施肥を進めるとと もに、**施肥による海域への影響や効果を調査し、取組の更なる普及を図る**。

- イ 豊かな海の再生に向けた新たな栽培漁業の展開
- (ア) 海底の有機物を分解し栄養塩類の放出が期待されるナマコ、クマエビの生産・放流を実施し、更なる増産を検討。
- (イ)漁獲量の減少から要望の強いマダコの種苗生産技術の開発を進 めるとともに、効果的な放流に向けた調査を実施。
- (2) 漁業の担い手確保と経営力の強化
  - ア 経営感覚に優れた後継者等の確保・育成

漁船などの貸与制度により、新規漁業就業者等の設備投資にかかる負担を軽減するとともに、漁業現場での長期研修等を支援し、次世代を担う漁業者の育成・確保を推進。

## イ 漁業者の所得向上

国リース事業等を活用した**沖合底びき網漁船等の建造やノリ養殖施設の整備**など、低コスト化や作業の効率化により収益性を向上。

ウ 収益性の高い養殖業の確立

所得向上に資する共同利用施設等の整備に加え、**高水温に強いノリの品種開発やクロダイ等による食害防除技術の開発**等に取り組み収益性の高い養殖業を推進。





海底への施肥による底生生物の増加(ゴカイ等糞塊の増加)(淡路市)



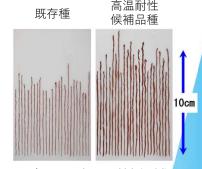
マダコ種苗の放流 (明石市)



放流した稚ダコ



高水温下 (水温24°C) での培養実験

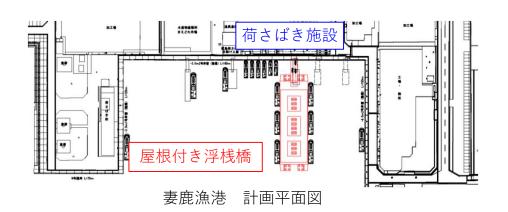


既存種と高温耐性候補 品種の成長比較

## 5 豊かな海と持続的な水産業の実現

## (3) 流通拠点の機能強化

播磨地域の流通拠点漁港である妻鹿漁港(姫路市)において、**衛生管理対策及び陸揚作業の軽労化を目指した屋根付き浮桟橋等の整備を推進**(令和9年度完成予定)。





基本方向3

屋根付き浮桟橋(整備イメージ)

## (4) 「海業」の推進による漁村地域の活性化

人口減少や高齢化が進行する漁村地域の活性化の ため、漁港施設を活用し、海や漁村が有する価値や 魅力を活かした「海業」を推進。

国のモデル地区に指定された新温泉町の居組漁港、 南あわじ市の丸山漁港において、事業計画の策定な ど各地域の取組を支援。



居組漁港 (新温泉町)



丸山漁港(南あわじ市)

指  標	現状(R4)	中間(R7)	目標(R12)
漁船漁業・海面養殖生産量(千t)	105	115	119

基幹産業として持続的に発展する農林水産業の展開

基本方向2

県民が安心して暮らせる活力ある地域の創出

「農」の恵みによる健康で豊かな暮らしの充実

# 6 農林水産物のブランド力強化と生産者所得の向上

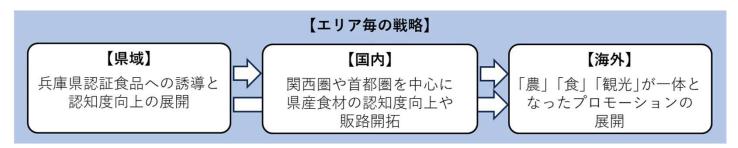
所要経費	則	才源	内	訮	(単位:千円)
の要求額	国庫支出金	特定財源	起	債	一般財源
373,763	340,529	0		0	33,234

基本方向3

## (1) 更なるブランド戦略の展開

基本方向1

ひょうご食品認証制度の推進、ブランドの確立による競争力強化及び海外での販路 開拓を通じ、エリア(県域、国内、海外)に応じた各種施策を展開



## ア 県内での取組(量販店等での販売拡大支援)

「兵庫県認証食品」を取り扱う販売店・飲食店の登録拡大、量販店での「兵庫県認証食品コーナー」の設置、ECサイトを活用した販路開拓の支援、PRイベントの開催等を通じ、「兵庫県認証食品」の認知度向上及び販売拡大を推進。

## イ 国内での販路拡大支援

- (ア)外食産業と連携し、**県産食材の特長を生かしたメニューを提供するフェア**及び フィールドパビリオンに認定されている生産者等との交流イベントを開催。
- (イ)地域商社を介して、実需者と生産者のマッチングを行い、規格外品の利用など**SDGsに配慮した商品の開発及び販路拡大**を図るとともに、百貨店が持つ食メディアにより県産農林水産物をPR。

## ウ 海外向けの展開

アジア(香港)やEU(フランス)における県産農林水産物・加工品の小売店等でのテスト販売や海外バイヤーが集まる商談会への出展支援等により販路を拡大。

**<想定輸出品目>**海苔、丹波黒大豆、めん類、日本酒、醤油 など



外食チェーン店と連携した 県産農産物を使用したフェア



全国知事会主催イベントでの 兵庫県ブース (パリ)

17

## 6 農林水産物のブランド力強化と生産者所得の向上

(2) 環境変化等に対応した持続性の高い地域農業づくりの支援

各農業改良普及センターが、農村地域に対して環境変化(気候変動・人口減少等)へ対応できるよう、 地域に適合した技術普及(高温対策・省力軽労化等)による収益性向上や担い手の確保・育成等を支援。

(3) 「農」イノベーションひょうごの推進

基本方向1

県産農林水産物の新たな価値を創造し、生産者の所得向上や地域活性化に結びつけるため、専門家派 遣や、農林漁業者と多様な分野との異業種連携の促進等、ビジネス創出の取組を支援。

新商品の企画立案・ビジネス化の促進

(Step 2)

○ ビジネス化への発展段階別支援のイメージ図

#### 交流・連携の促進 (Step 1)

- ア 出会い・交流の場の創出 ・交流会、セミナー等の開催
- イ情報交換等の環境整備
- ・ホームページ、SNSの開設 ・メールマガジン発信

## ウ商品企画等への支援

- ・農林漁業者が食関連企業等と連携して進める新商品の開発やオープ ンファームの開設等のため専門 家を派遣
- エ ビジネス創出の取組への支援
- ・農林漁業者と食関連企業等が連携 して取り組む商品開発等を支援

## 新商品・新サービス の創出



規格外の山田錦を米粉にし 製造した小麦粉不使用の 「山田錦プレミックス粉」

指  標	現状(R5)	中間(R7)	目標(R12)
海外市場開拓数(品目毎の累計)(国・地域)	183	200	250

## 7 食の安全を支える生産体制の確保

所要経費	則	才源	内	訳	(単位:千円)
の要求額	国庫支出金	特定財源	起債	Ī	一般財源
266,943	113,229	8,140	42,0	00	103,574

## (1) 安全で適正な農薬使用の推進

生産現場での残留農薬検査を推進するとともに、農薬適正使用研修会の開催、農薬販売者等への立入指導、 農薬管理指導士の育成などを通じ<mark>農薬の安全かつ適正な使用を推進</mark>。

(2) 生産段階における適正な生産工程・衛生管理等の導入拡大

GAPやHACCPの取組を推進するとともに、県が県産食品の安全・安心及び個性・特長を確認し、認証する「兵庫県認証食品」の生産・流通・消費の拡大を図る。

(3) 畜産農場におけるGAPやHACCP対応の推進

安心・安全な畜産物を供給するため、GAPやHACCPの考え方を取り入れた生産管理や認証取得を推進。

(4) 鳥インフルエンザ、豚熱、口蹄疫等重大家畜伝染病の発生・まん延防止

**飼養衛生管理基準の遵守**による発生予防対策の強化と**農場毎の防疫作業計画のブラッシュアップ**によりまん延防止対策を推進するとともに、防疫演習等を通じて関係者への理解醸成を図る。

(5) 安全安心な二枚貝の流通に向けた貝毒監視体制の整備

マガキやアサリ等の二枚貝の貝毒蓄積状況や原因プランクトンのモニタリングを強化し、県民へ適切な情報を発信。



アフリカ豚熱防疫演習 (模擬いのしし死体の梱包)

指  標	現状(R5)	中間(R7)	目標(R12)
兵庫認証食品認証数(品目)	2,354	2,300	2,400

基本方向1 基幹産業として持続的に発展する農林水産業の展開

## 基本方向 2 県民が安心して暮らせる活力ある地域の創出

基本方向3

「農」の恵みによる健康で豊かな暮らしの充実

基幹産業として持続的に発展する農林水産業の展開 県民が安心して暮らせる活力ある地域の創出

「農」の恵みによる健康で豊かな暮らしの充実

## 8 特色を活かした活力ある地域づくり の推進

所要経費	其	才 源	内	尺 (単位:千円)
の要求額	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
5,746,546	4,041,819	219,694	696,600	788,433

## (1) 中山間地域における地域活性化の推進

中山間地域での農地の耕作放棄を防止し、農業生産力や多面的機能を維持 するため、条件が不利な農地での生産活動を支援。

## (2)農村地域の多面的機能発揮の促進

基本方向1

- ア 多面的機能を有する農地や水路等の地域ぐるみの保全活動を支援。特定外 来生物ナガエツルノゲイトウの発生地域では、環境部・土木部と連携し、 施設管理者等と協働して緊急防除を実施。
- イ 地域資源でもあるため池・疏水が、次世代へ引き継がれるよう、「ため 池保全県民運動」として、小学校での地域学習や漁業者と連携した「かい ぼり | を支援するとともに、ため池の治水利用の取組を推進。

## (3) 都市農業を核とした地域づくりの推進

- ア 関係市町の都市農業振興基本計画策定を推進するほか、特定生産緑地制 度や都市農地貸借法、防災協力農地制度について市町等へ情報提供を行い、 多様な主体による農地の活用を推進。
- イ 癒やしの緑地空間、地域の交流の場、防災・福祉的活用等、都市農地の 持つ多様な機能を活かした地域の取組を支援するとともに、都市農業の機 能・役割への理解促進のための情報発信や学習講座を実施。
- ウ 社会情勢の変化を踏まえつつ、多様な人材が支える都市農業の維持発展 を目指し、兵庫県都市農業振興基本計画の見直しを実施。



直営施工による農道の舗装 (洲本市)



農作物生産のみならず緑地空間 としての機能も併せ持つ都市部 の農場 (西宮市)

指 標	現状(R5)	中間(R7)	目標(R12)
中山間地域等直接支払交付金の取組面積(ha)	5,909	5,700	5,800

## 8 特色を活かした活力ある地域づくりの推進

## (4) 「農」を核とした活気ある農村づくりの推進

基本方向1

ア 農業振興を実践する地域づくり人材の養成

地域のリーダーとその補佐役等の候補者を対象に、**地域づくりに要する知識・技術を習得する研修会等** を開催し、農村地域の地域づくりをリードする牽引役を養成。

また、県・市町等職員を対象に、**地域づくりのコーディネート力を習得する講座を開催**し、地域づくり コーディネーター(調整役)を養成。

## イ 農村地域運営組織(農村RMO)のモデル育成

農用地保全や地域資源活用等に係る将来ビジョンの策定 や、ビジョンに基づく調査、計画の作成、実証事業の取組 等、地域協議会による地域の話し合いを通じた取組を支援。

## ウ 多様な実践活動の取組促進

地域づくりのスタートアップを推進するため、地域活性 化の契機となり得る地域づくりの機運醸成の取組や<mark>地域資</mark> 源を活用した試行的取組、地域課題の解決に向けた実証的 取組を支援し、新たな地域づくりに向けた活動を支援。



#### 【県下初の農村地域運営組織(農村RMO)の誕生(赤穂市)】

赤穂市周世(すせ)・有年横尾(うねよこお)地区では、農地保全に関わる 人材不足や空き家の増加し、2集落にまたがる「赤穂ふれあいの森」について も、施設の老朽化が進み、維持管理も困難な状況となっていました。

こうした中、農業人材の育成や特産品開発、施設の管理運営計画の検討、電 子回覧板の試行等による持続可能な住み良い地域づくりを進めるため、令和6 年4月に県内初となる農村RMO「豊かな郷づくり協議会」が設立され、地域 の課題解決に向けた取組が進められています。





周世・有年横尾地区 豊かな郷づくり協議会

基幹産業として持続的に発展する農林水産業の展開 県民が安心して暮らせる活力ある地域の創出

「農」の恵みによる健康で豊かな暮らしの充実

## 9 農山漁村の防災・減災対策の推進

所要経費	具	才 源	内 影	(単位:千円)
の要求額	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
15,580,758	9,302,461	324,625	5,439,500	514,172

## (1) ため池災害等の未然防止と避難対策の推進

基本方向1

#### ア ため池の健全度把握と適正管理の推進

決壊すると人命・財産に被害を及ぼすおそれがある特定ため池(約8.600箇所)を対象に**定期点検を実** 施し、健全度や管理状況を把握。

決壊リスクが高まっているため池については「ため池保全サポートセンター」が巡回点検・指導を行 うなど、利水者による適正な管理を支援。

## イ ため池防災工事の実施

定期点検や耐震調査から早急な防災対策が必要と判定され優先度の高い440箇所について、「兵庫県た め池防災工事等推進計画(R3~R12)」に基づき、改修・廃止工事を集中的かつ計画的に実施。

## ウ 減災・避難対策の促進

ため池の治水活用による減災対策やハザードマップを活用した避難対策のほか、監視体制を強化する ため水位等の遠隔監視システムの導入などICTの活用を推進。





改修工事が完了したため池 (丹波篠山市)



ICTを活用したため池水位の遠隔監視 (明石市)

## 9 農山漁村の防災・減災対策の推進

## (2)山地防災・土砂災害対策の推進

基本方向1

## ア 第4次山地防災・土砂災害対策計画(R3~R7)の推進

激甚化・頻発化する山地災害に対応するため、人家等の保全や流木・土砂 流出防止対策として治山ダム等の整備を推進。

## イ 減災対策の推進

山地災害による被害を軽減するため、避難行動に役立つ危険情報の提供や 防災知識の普及啓発により地域防災力の向上を図る。

## (3) 漁港の耐震化と津波・高潮防災対策の推進

## ア 生産活動を支える漁港の整備・保全

地震発生後における漁業活動の継続性を確保するため、岸壁等の耐震化を 実施。

また、既存施設の老朽化に対応するため、漁港施設の長寿命化対策を計画 的に推進。

## イ 津波・高潮防災対策の推進

巨大地震による津波に備えるため、沿岸部の特性に応じた効果的、効率的 な津波対策を推進。また、護岸や陸閘等海岸保全施設の長寿命化対策の取組 により防災機能を維持。

指  標	現状(R5)	中間(R7)	目標(R12)
ため池整備により安全性が向上した箇所数(箇所[累計])	172	232	382
山地災害危険地区の防災工事の着手済箇所数(箇所)	3,859	3,710	3,900
主要岸壁の耐震化、津波・高潮防災対策済漁港数(漁港)	12	13	16



集落を保全する治山ダム (三田市)



沼島港口水門の施工状況 (南あわじ市)

基幹産業として持続的に発展する農林水産業の展開 県民が安心して暮らせる活力ある地域の創出 「農」の恵みによる健康で豊かな暮らしの充実

## 10 豊かな森づくりの推進

基本方向1

所要経費	具	才源	内	訓	尺 (単位:千円)
の要求額	国庫支出金	特定財源	起	債	一般財源
2,374,969	25,652	2,248,997		0	100,320

基本方向3

## (1) 森林の保全と再生をめざす「新ひょうごの森づくり」の推進

## ア 人工林の間伐の推進

手入れ不足のスギ・ヒノキ人工林の適正な管理を徹底するため、県と 市町が連携した間伐の支援や、市町による森林環境譲与税を活用した奥 地等条件不利地の間伐を促進。

## イ 里山林の再生

集落周辺の生活環境や里山林の景観の改良、森林生態系の保全を進め るため、**地域住民や森林ボランティアによる里山林整備を支援**し、地域 に身近な里山林の再生を促進。

## ウ 県民理解の醸成

森にふれあう機会の充実により県民の理解醸成を図るため、ひょうご 里山フェスタによる普及啓発や、企業の森づくり活動を促進。

## (2) 森林の防災機能の強化を図る「災害に強い森づくり」の推進

記録的な豪雨や台風による被害の甚大化・頻発化を踏まえ、簡易防災施 設の設置をはじめ、針広混交林化や都市部での森林整備等、県民緑税を活 用した災害に強い森づくりを推進。

令和6年7月には事業検証委員会を立ち上げ、専門的・客観的な視点か ら第4期対策(令和3~7年度)の整備効果の検証や社会情勢の変化に伴 う新たな課題への対応等について議論を展開。



地元住民による里山林整備 (神戸市)



広葉樹の植栽による針広混交林化 (宍粟市)

指  標	現状(R5)	中間(R7)	目標(R12)
新ひょうごの森づくり整備済面積(千ha)	171	191	225
災害に強い森づくり整備済面積(千ha)	43	46	52
森林病害虫被害(松枯れ)面積(ha)	809	650	500

基本方向1

基幹産業として持続的に発展する農林水産業の展開

基本方向2

県民が安心して暮らせる活力ある地域の創出

基本方向3

「農」の恵みによる健康で豊かな暮らしの充実

## 11 食と「農」に親しむ楽農生活の推進

所要経費	其	才 源	内	訮	(単位:千円)
の要求額	国庫支出金	特定財源	起	債	一般財源
118,815	24,760	0		0	94,055

## (1) 多様な楽農生活実践機会の創出と魅力アップ

気軽に身近で楽農生活を実践する機会を拡げるため、市民農園やオープンファームなど農林水産業を理解し、 体験できる<mark>施設の整備・利用促進の取組を支援</mark>。

## (2) 互いに支え合える関係づくりの推進

基本方向1

「農」に対する消費者の理解醸成や生産者の販路拡大を図るため、農業体験や援農などを通じた生産者と消費者の交流と定期的・継続的な生産物の販売を行うCSA(Community Supported Agriculture)の手法を用いた取組を支援。

## (3) 定住・二地域居住の促進や楽農生活実践の拡大

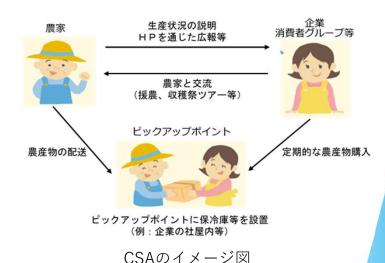
田園回帰の気運の高まりに伴う定住・二地域居住や半農半X等を志向する県民の楽農生活の実践拡大に向け、 **兵庫楽農生活センターに農業技術や知識を学ぶ研修コースを設置**するとともに、「**農」に携わる多様な人材確 保の体制整備や田舎暮らしの充実のための農園整備を支援。** 



兵庫楽農生活センターによる親子農 業体験(田植え)の開催(神戸市)



「農」に携わる人材確保に向けた 枝豆の収穫体験による農業者と消 費者の交流(三田市)



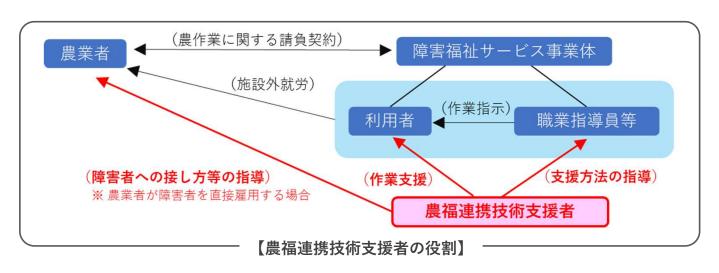
指  標	現状(R5)	中間(R7)	目標(R12)
楽農生活交流人口(万人)	1,069	1,160	1,224

## 12 「農」と多様な分野との連携強化

所要経費	具	才 源	内	訮	(単位:千円)
の要求額	国庫支出金	特定財源	起	債	一般財源
3,717	1,217	0		0	2,500

## (1)農福連携の取組強化

- ア 農福連携コーディネーターと福祉部局の農福連携推進員との連携により、農業者への福祉事業所の紹介 やインターンシップの実施等による円滑なマッチングを実施。
- イ連携モデル育成のため、取組開始時における知識の習得や農機具類の導入を支援。
- ウ 農福連携支援人材育成研修を実施し、県下各地に現場段階において**農福連携の技術的な助言ができる人** 材「**農福連携技術支援者」を確保・育成**。





農福連携技術支援者育成研修に おける作業の細分化・難易度評 価の演習(加西市)

## (2) 観光分野との連携強化

ア 地域に人を呼び込み、ひょうごの「農」への**消費者理解を深める「オープンファーム」の取組を支援**。(再<mark>掲)</mark> イ 関西圏の外食チェーン店や、県内の和・洋菓子店で**県産農林水産物を使用した兵庫県フェアを開催**。(再掲)

指  標	現状(R5)	中間(R7)	目標(R12)
農福連携取組件数(件)	340	260	300

# 13 県民への農林水産物の安定供給と 県産県消の推進

所要経費	則	才源	内	訮	(単位:千円)
の要求額	国庫支出金	特定財源	起	債	一般財源
520,759	415,113	4,180		0	101,466

## (1) 卸売市場を通じた安定供給の確保

基本方向1

- ア 県内卸売市場が、生鮮食料品の安定供給機能を果たすため、協力して効率的に集荷する取組や、産品の品質や特長 を活かした販売の企画提案など攻めの販売を促進。
- イ **卸売市場内のコールドチェーン確立や物流の効率化**に向けた施設整備を支援。

## (2) 学校給食における県産食材の利用拡大

- ア 学校給食での県産食材の利用を推進するため、**市町の教育委員会等へのアド** バイザー派遣、学校給食向け農産物栽培のための実証ほ設置支援などを実施。
- イ 栄養教諭等の環境負荷低減に対する理解醸成や、有機農産物を継続的に利用 する体制の構築を推進。

## (3) 県産県消の拡大

ア 直売所に出荷する農林水産物の**生産施設整備支援や、販売手法等の専門知識を有するアドバイザーの派遣**に加え、各直売所の商品情報等を集約して提供するなど、直売所の魅力づくりを推進。

イ 県民総ぐるみによる「おいしいごはんを食べよう県民運動」と連携しながら、

子どもから大人まで幅広い層に、米やごはん食の重要性への理解を促進。



有機農業の出前講座により中学生 へ食農教育(伊丹市)

ウ 県漁連等が行う料理教室など**魚食普及の取組を支援**するとともに、クロダイなど**低利用魚の食材開発による** 水産物の消費拡大を推進。

## (4) 食品に対する消費者の信頼の確保

食品事業者等からの食品表示に係る相談対応や研修会の開催、消費者等からの通報に対する調査指導等を実施 するとともに、関連団体と連携し事業者の食品衛生・品質管理手法の導入を推進。

指標	現状(R5)	中間(R7)	目標(R12)
直売所の利用者数(万人)	2,432	3,580	4,180

## 令 和 7 年 度 予 算 要 求 一 覧 表

(一般会計) (単位:千円)

	誹	1 .	名		令和6年度	令和7年度	ļ	財 源	内訴	1	備	考
	HЛ		111		当初予算額	予算要求額	国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	VHI	~ <del>_</del>
総		務		課	78,594	88,338	0	18,500	0	69,838		
総	合	農	政	課	1,792,472	1,747,728	642,607	381,865	0	723,256		
農	業	経	営	課	2,181,981	1,884,290	1,485,715	126,380	16,300	255,895		
流	通	戦	略	課	543,290	723,925	608,885	0	0	115,040		
農	林	経	済	課	62,042	63,127	0	564	0	62,563		
農	業	改	良	課	531,422	462,591	241,094	36,844	35,700	148,953		
農	地	整	備	課	18,925,958	19,196,685	13,448,737	885,241	3,653,900	1,208,807		
農	産	園	芸	課	401,959	316,563	63,185	2,635	46,600	204,143		
畜		産		課	1,007,638	474,939	112,149	25,367	42,000	295,423		
林		務		課	23,159,347	49,524,062	1,552,744	18,538,766	833,400	28,599,152		
治		Щ		課	17,776,677	17,674,636	1,778,932	1,920,367	3,687,700	10,287,637		
水	産	漁	港	課	3,375,281	3,331,086	1,562,231	128,665	948,900	691,290		
		計			69,836,661 ····A	95,487,970 B	21,496,279	22,065,194	9,264,500	42,661,997	B/A 136	

## 令 和 7 年 度 予 算 要 求 一 覧 表

## (県有環境林等特別会計)

(単位:千円)

	課名		令和6年度	令和7年度		財 源	内 訳		備考
	床 右		当初予算額	予算要求額	国庫支出金	特定財源	起債	繰越金	1/用 与
林	務	課	17,746	17,051	0	17,050	0	1	
治	Щ	課	7,537,446	7,330,995	0	7,330,995	0	0	
	計		7,555,192	7,348,046	0	7,348,045	0	1	

#### (勤労者総合福祉施設整備事業特別会計)

(単位:千円)

	課		名		令 和	6 年 度	令 和	7年度		財	源	内	訳		備考
	床	?	白		当初	予 算 額	予 算	要求額	国庫支出金	特別	定財源	起	債	繰越金	佣巧
農	産	園	芸	課		295,482		320,583	0	ć	320,582		0	1	
治		Щ		課		295,824		296,972	0	4	296,971		0	1	
		計				591,306		617,555	0	(	617,553		0	2	

## (農林水産資金特別会計)

(単位:千円)

	課	,	名		令 和	6 年 度	令 和	7 年 度		財	上 源	内	訳		備考
	床		Ħ		当初	予 算 額	予算	要求額	国庫支出金	朱	<b></b>	起	債	繰越金	1/用 与
農	業	経	営	課		4,353		2,843	0		2,843		0	0	
農	林	経	済	課		44,573		45,573	0		42,394		0	3,179	
畜		産		課		1,899		2,081	0		2,081		0	0	
林		務		課	•	396,327	27,9	95,617	0	27	7,915,547		0	80,070	
水	産	漁	港	課	:	286,568	2	76,329	0		192,954		0	83,375	
		計			,	733,720	28,3	22,443	0	28	3,155,819		0	166,624	

## (特別会計 合計)

(単位:千円)

	令和6年度	令和7年度		財 源	内 訳		備考
	当初予算額	予算要求額	国庫支出金	特定財源	起債	繰越金	NHI 17
農林水産部計	8,880,218 <sub>A</sub>	36,288,044 <sub>B</sub>	0	36,121,417	0	166,627	B/A(%) 408.6

(一般会計) (単位:千円) (農林水産部)

(一般会)	p1/		1						1	(単位:十円)	(成分下/八里口)
事	項	名	令和6年度 当初予算額	令和7年度 予算要求額	財 国庫支出金	源 特定財源	起 債	訳 一般財源	概	要説	月
(農地 (農業 (林	整改務山漁	備 課 ) 課 課 ) 課 課 課			10, 804, 117		6, 651, 700		新たな社会資 たっては、「支 なぐ」の観点に 真に必要な社会 また、計画の 理に至るまでの 参画と協働を進	える」「備えより評価と過 資本を整備で 策定や建設が 各方面で地域	える」「つ 選択を行い、 トる。 いら維持管
					区	分	令和6 当初于 (a	产算額	令和7年度 予算要求額 (b)	(b)/(a) %	
					農業	農村	11	,000,000	11,000,000	100.0	
					造	林	1	,650,000	1,650,000	100.0	
					林	道		504,347	504,347	100.0	
					治	山	3	,794,000	3,794,000	100.0	
					漁	港	1	,434,000	1,434,000	100.0	
					漁場整	備開発		912,000	912,000	100.0	
					通常分	、共 計	19	,294,347	19,294,347	100.0	
					<del> </del>	造対策		55,000	55,000	100.0	
					l <b></b>	造改善		12,100	12,100	100.0	
						造改善		299,000	299,000	100.0	
					構造改		<u> </u>	366,100	366,100		
						共 合計 任補助を		,660,447	19,660,447	100.0	

(一般会計) (単位:千円) (農林水産部)

(一般会計)								(単	业:十	円)(農杯水産
事 項 名	令和6年度 当初予算額		財団産業出会	源 特定財源	力 起 債	訳 一般財源		概 要	説	明
	ヨ107丁异钠	丁异女小识	四甲又山亚	村足別伽	起 頂	州又只70尔				
	4, 326, 888	4, 437, 848	4, 375, 270	0	38, 500	24, 078				
事業費										
(農地整備課) ( 林 務 課 )										
( 治 山 課 )										
(水産漁港課)				/ // // // // // // // // // // // // //	    林水産施	  設災害復	 `旧費			
				五八届	£//19/1€/JE		6年度	令和7年月	复	(b)/(a)
				区	分		予算額	予算要求額		%
						(;	a)	(b)		
				過	年 災		326,888	437,8	848	133.9
				現	年 災	4,	000,000	4,000,0	000	100.0
					計	4,	326,888	4,437,8	348	102.6
									-	

(一般会計)							(単位:千円) (農林水産部)
市 币 夕	令和6年度	令和7年度	財	源	内	訳	概要説明
事 項 名	当初予算額	予算要求額	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源	概要説明
(総合農政課) 地域 農 確 立 推 進 費	243, 116	153, 865		0	0	16, 270	異業種との連携や6次産業化の取組を支援し、地域資源の活用や県産農林水産物の新たな価値創造の取組を推進する。  1 「農」イノベーションひょうご推進事業費 132,668 2(新)クロスイノベーション創出支援事業費 5,087 3 6次産業化推進支援事業費 11,174 4 ひょうご農林水産ビジョン推進費等 4,936
(総 農 進 費 推 推	145, 310	139, 688	25, 778	0	0	113, 910	暮らしの中で食と農に親しみ、より人間らしく豊かに生きるための行動を「楽農生活」と位置づけ、県民誰もが収穫の喜びや自然とのふれあいを通して、ゆとりとやすらぎを実感できるライフスタイルの実現を目指す。  1 ひょうご市民農園整備推進事業費 30,150  2 楽農学校事業費 12,389  3 新楽農学校半農半Xコース事業費 2,408  4 兵庫楽農生活センター維持管理費 77,618  5 CSA手法拡大支援事業費 1,730  ひょうごオープンファーム強化 事業費 10,683  「農」に携わる人材確保事業費等 4,710

(一般会計)							(単位:千円) (農林水産部)
事 項 名	令和6年度	令和7年度	財	源	内	訳	概要説明
	当初予算額	予算要求額	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源	
(農業経営課) 農村地域農政 総合推進 事業費		1, 499, 973	1, 139, 378	125, 000	11, 700	223, 895	農業者・団体による地域農業振興のための 自主的な努力を助長するとともに、農地の有 効利用及び流動化の促進と効率的かつ安定 的な経営体の育成を図る。
							1 新規就農者育成総合対策事業費 498,310 2 農業施設貸与事業費 49,967 3 雇用就農促進事業費 8,000 4 農業経営スマート化促進事業費 61,600 5 いきいき農地バンク方式推進事業費 10,290 6 農地有効活用総合対策事業費 36,583 7 機構集積協力金交付事業費 286,000 8 経営所得安定対策直接支払推進 事業費 275,980 9 新ひょうご農村RMO推進支援事業費 29,849 10 新地域の農×ミライ創造事業費 5,000 11 担い手育成総合支援事業費等
(農業経営課) 農地 事業 費 理 事業 費	308, 922	328, 017	297, 587	82	0	30, 348	効率的かつ安定的な農業経営を行う者に対して農地の集積・集約化を進めることで、農業経営の規模拡大、農地の集団化等の促進を図る。 農地中間管理機構集積等支援事業費 328,017

(一般会計	計)							(単位:千円) (農林水産部)
重	項名	令和6年度	令和7年度	財	源	内	訳	概要説明
7	7. 4	当初予算額	予算要求額	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源	194. 安
(流通 ひょ 「食	戦のラ費				特定財源 0	起 債 0	一般財源 115,040	消費者に信頼される県産農林水産物の生産、流通、消費を拡大するため、県内産地のブランド化による付加価値の向上と競争力の強化を推進する。  1 ひょうご食品認証事業費
(農業	改良課)							6 ひょうご「農」「食」輸出拡大 促進事業費 3,052 7 学校給食県産食材供給拡大事業費 1,583 8 県産有機農産物学校給食活用促進 事業費 2,992 9(新)有機農産物等出口対策事業費 3,242 10(新)「HYOGOブランド」食材グローバル 化加速事業費 2,118 11 地域直売所整備促進事業費等 82,846
農業改	(文)	116, 019	118, 439	21, 318	1, 157	0	95, 964	農業改良普及センターを維持・運営し、農林 水産ビジョンの目標を達成するため、普及指 導員が直接農業者に農業技術及び経営の指 導を行う農業改良普及事業を実施する。  1 地域農業改良普及センター維持 運営費等 118,439

(-	般会	刊/									(単位:千円) (農林水産部)
	#	깸	Þ		令和6年度	令和7年度	財	源	内	訳	概要説明
	争	項	名		当初予算額	予算要求額	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源	概要説明
環	境	創	良造進	型	192, 910	185, 362	170, 110	0	0	15, 252	農業の環境への負荷を軽減し、人と環境に やさしい持続可能な農業を進めるため、環境 創造型農業を推進する。  1 環境にやさしい農業の面的拡大 推進事業費 87,568 2 新環境創造型農業サミット開催 事業費 6,000 3 環境保全型農業直接支払交付金 80,874 4 環境創造型農業パワーアップ 事業費 6,582 5 地域有機農業塾開設支援事業費 3,250 ひようご食品認証事業費等 7,088
( 病予事		虫	良製管		22, 220	22, 279	20, 836	0	0	1, 443	病害虫による農作物の被害を未然に防止するため、病害虫の発生状況を調査し、効率的かつ効果的な防除を推進する。  1 病害虫発生予察推進事業費  14,060 2 病害虫防除費等  8,219
中	Щ	間	備地進	域	1, 257, 930	1, 303, 848	944, 494	2, 089	0	357, 265	中山間地域における継続的な農業生産活動等を支援し、多面的機能の確保を図る。         1 中山間地域等直接支払交付金         886,593         2 中山間地域等直接支払推進事業費         34,554         3 新山村振興等農林漁業特別対策事業費         379,200         4 ひようごの棚田保全・活性化事業費等         3,501

(一般会計)								(単位:千円) (農林水産部)
事 項	名	令和6年度	令和7年度	財	源	内	訳	概要説明
		当初予算額	予算要求額	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源	<b>以</b> 女 以 勿
(農産園農 主産産産 生産・ 対	作物供給		84, 243	28, 367	2, 514	2, 800	50, 562	品質の向上等を図るため、栽培技術の改善指導、営農条件の整備等を行う。 1 主食米のための新たな品種対策
(農産園	芸 課)							事業費 12,946 2 ひょうごの酒米海外戦略推進事業費 3,500 3 酒米高品質モデル確立事業費 2,659 4 SDGs酒米・酒生産支援事業費 4,195 5 新ひょうご酒米・日本酒テロワール 発信事業費 17,235 6 新スマート農業活用イノベーション 事業費 12,910 7 主要農作物競争力強化対策事業費等 30,798
( 野 対 ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	振 興	204, 190	98, 115	34, 818	0	38, 100	25, 197	本県野菜産地の育成、生産拡大を図るとともに、価格安定、需給調整を行うことにより、野菜の安定供給と生産農家の経営安定を図る。  1 ひょうご施設園芸産地競争力強化対策事業費 41,000 2 ひょうごのGAP拡大推進加速化事業費 2,213 3 国指定産地野菜価格安定対策事業費 0 (債務負担行為額 304,292) 4 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業費 4,903 5 ひょうごの野菜作導入促進事業費 5,000 6 県産野菜新産地拡大支援事業費 5,259 7 野菜産地育成推進事業費等 39,740

(一般会計) (単位:千円) (農林水産部)

(一般会計)								(単位:千円) (農林水産部)
事項	名	令和6年度	令和7年度	財	源	内	訳	概要説明
(農産園	芸 課 ) 果 樹 振 興	当初予算額	予算要求額	国庫支出金 0	特定財源	起 債 5,700	一般財源 128, 384	
1	課 )興 費	112, 826	88, 749	11, 250	4, 089	0	73, 410	肉用牛の改良増殖の関係事業をはじめ、技術指導及び経営改善指導等を実施する。  1 優秀種雄牛造成対策費 37,884 2 但馬牛繁殖経営安定対策事業費 9,725 3 新 但馬牛・神戸ビーフ増産事業費 22,500 4 但馬牛受精卵移植推進事業費等 18,640
( 畜 産 産 展 対	養 鶏	· ′	17, 276	3, 031	4, 456	0	9, 789	酷農の振興を図るため、乳用牛の改良、酪 農経営の改善及び乳質向上等の事業を実施 するとともに、養鶏・養豚農家の経営安定を図 るため、生産物の価格安定・ブランド力強化等 の事業を実施する。  1 畜産GAP拡大推進加速化事業費 1,000 2 畜産生産基盤育成強化推進事業費 1,020 3 新「ひょうごの酪農」ゲノミック 評価活用推進事業費 5,591 4 県産豚・鶏卵等ブランド化支援 事業費等 9,665

(-	·般会計	11/								(単位:千円) (農林水産部)
	击	項名		令和6年度	令和7年度	財	源	内	訳	概要説明
	争	垻 名		当初予算額	予算要求額	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源	概要説明
( 畜飼	産	産 課 環 対 策	境		3, 611	0	176	0	3, 435	国内飼料の生産・利用や放牧を推進し、コスト低減型の畜産物生産を拡大するとともに、環境に配慮した資源循環型の畜産経営を育成する。 1 環境保全型畜産確立推進事業費 1,235 2 耕畜連携推進事業費 2,200 3 畜産環境整備リース推進指導事業費 176
( 家対	畜	産	人	100, 275	99, 869	58, 399	8, 140	0	33, 330	家畜伝染病等の発生予防、病性鑑定等、動物用医薬品の販売・製造に対する指導及び許可を行う。  1 家畜防疫事業費 29,905 2 家畜防疫体制特別整備事業費 20,273 3 重大家畜伝染病緊急防疫資材等 確保対策事業費 25,139 4 動物用薬事業務費等 24,552
( 林指	産	務。講		19, 614, 581	18, 344, 951	60,000	18, 282, 886	0	2, 065	県産木材の需要拡大を図るため、木材利用 の普及啓発や木造住宅の建設促進並びに良 質な県産木材の供給体制の整備を図る。 1 兵庫県産木材利用促進特別融資 事業費 50,000 2 木材産業等高度化推進事業費 780,302 3 兵庫県産木材利用木造住宅特別 融資事業費 17,452,160 4 森林資源活用システム整備事業費 60,000 5 バイオマスヤード整備事業費等
(林対	業	務 労 策	果 )		62, 314	26, 310	7, 790	0	28, 214	林業労働者の就労の安定、優秀な林業労働者の確保・育成及び林業作業の安全確保を図る。  1 緑の青年就業準備給付金事業費 24,037 2 兵庫県立森林大学校運営費 28,506 3 林業関係団体総合対策事業費等 9,771

	般会	p1/									(単位:千円) (農林水産部)
	車	項	名		令和6年度	令和7年度	財	源	内	訳	概要説明
	7		~H		当初予算額	予算要求額	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源	μα
( 森 対		務策	課	)境費	190, 130	202, 150	0	202, 150	0	0	温室効果ガス排出削減目標の達成や災害 防止等を図るため、森林環境譲与税を活用し、 市町が実施する森林整備等を支援する。 森林環境譲与税活用事業費 202,150
_( 県事	単	務独業	課林	) 道 費	390, 942	391, 433	0	0	310, 900	80, 533	県営林道の整備を促進するため、開設、改良、路網拠点の設置等を行う。  1 県単独林道整備事業費 274,400 2 路網拠点林道整備事業費 66,000 3 林道管理費等 51,033
(森駆事	林除	4	讓 害 予	)虫防費	83, 080	71, 291	17, 572	0	0	53, 719	森林病害虫等防除法に基づき松くい虫等の 駆除及び被害の防止を図る。  1 森林害虫予防事業費 8,348 2 森林害虫駆除事業費 38,471 3 「ひょうご元気松」10万本 植栽事業費 1,100 4 森林害虫予防推進費等 23,372
新	治ひ森	ょ	う		57, 620	50, 686	4,000	4, 190	0	42, 496	森林の持つ公益的機能を高度に発揮させる ため、県民と行政が一体となって森林整備を 推進する。 1 推進体制整備費 40,496 2 普及啓発事業費 10,190

_	般会	ні/									(単位:千円) (農林水産部)
	車	項	Þ		令和6年度	令和7年度	財	源	内	訳	概要説明
	7	79	10		当初予算額	予算要求額	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源	194. 安 成 列
		山独業	課治	)山費	265, 000	269, 959	0	0	264, 000	5, 959	国庫補助事業の対象とならない小規模な荒 廃渓流や山腹崩壊地の復旧、治山施設の維 持管理を行う。
(	3/5	.1.	⇒H								県単独治山事業費 269, 959
県	治単災				1, 500, 000	1, 579, 000	0	0	1, 579, 000	0	国庫補助事業の対象とならない荒廃林地下流での流木・土砂流出防止対策が必要な箇所へ治山ダム等の設置を行う。 県単独治山ダム緊急整備事業費
	N/s	.1.	<b>→</b> m								1, 579, 000
( 災森推	害	に	課強く	)いり費	1, 886, 829	1, 887, 820	0	1, 887, 820	0	0	台風災害等を踏まえ、森林の防災面での機 能強化を早期・確実に進めるため、県民緑税 を活用した「災害に強い森づくり」を推進する。
											1 緊急防災林整備事業費 684,514
											<ul><li>2 針葉樹林と広葉樹林の混交整備費</li><li>294,000</li></ul>
											3 里山防災林整備事業費 528, 360
											4 野生動物共生林整備事業費 291,946
											5 都市山防災林整備費 61,000
											6 住民参画型森林整備費 28,000
	産産				32, 994	37, 258	8, 483	180	0	28, 595	水産業の振興を図るため、水産資源の培養 と資源管理を推進する。
											1 内水面資源維持対策事業費 1,986
											<ul><li>2 美味しいひょうごのさかな 情報発信事業費 3,180</li></ul>
											3 漁業施設貸与事業費 6,533
											4 ノリ養殖生産安定化事業費 2,000
											5 マダコ種苗生産技術開発事業費 2,000 6 (新)マダコ種苗放流技術開発事業費
											1,923 7 新漁業労働環境改善支援事業費
											16,667 8 水産業振興団体分担金等
											2, 969

(一般会計) (単位:千円) (農林水産部)

(	般会	計)									(単位:千円) (農林水産部)
	事	項	名		令和6年度	令和7年度	財団庫支出会	源 特定財源	内 起 债	訳	概要説明
水	産産	漁	港調	境	当初予算額 20,920	予算要求額 17,662		特定財源 0	起 債 0	一般財源 13, 404	
			港 理		66, 853	70, 498	0	34, 598	0	35, 900	県管理漁港の管理や市町管理漁港の管理 指導のほか、漁港の安全確保に必要な調査 等を実施する。 1 海岸保全施設点検事業費 9,141 2 漁港管理費等 61,357
			港漁漁		58, 577	58, 577	0	600	2, 500	55, 477	県管理漁港の改築等に伴う公共事業の対象にならない関連工事、維持修繕及び漁港海岸の安全対策等を実施する。 1 漁港維持修繕事業費 46,000 2 漁港改良事業費 4,000 3 漁港調査費等 8,577

(勤労者総合福祉施設整備事業特別会計)

(	刧フ、	) 1 I	NC I	田川	- 川山豆	<b>投整備事業特</b>						(単位:千円)(農林水産部)
		事	項	名		令和6年度		財	源	内	訳	概要説明
L						当初予算額	予算要求額	国庫支出金	特定財源	起債	繰越金	170 A 170 74
(三 ) 追	Ξ :	木 園		課森管	)林理費		109, 311	0	109, 310	0	1	多様な森林を育成し、豊かな森の中で勤労 者をはじめ広く県民の文化活動及びレクリ エーション活動の促進を図り、人と森とのふれ あいを深める。
												1 指定管理料 109,009 2 森林保険費等 302
(	1 1 F	然 外	С	課用S営	型 R	182, 449	187, 661	0	187, 661	0	0	森林の保全と創造を進めるとともに、地元住民と都市住民、世代間交流の場、親子・家族のふれあいの場を提供し、人と自然が共生する豊かな森づくりを推進する。
												<ol> <li>やしろの森公園運営費</li> <li>27,870</li> <li>ささやまの森公園運営費</li> </ol>
												26,000 3 なか・やちよの森公園運営費 30,822
												4 ゆめさきの森公園運営費 27,989 5 国見の森公園運営費
												32, 163 6 宝塚西谷の森公園運営費
												31,872 7 修繕工事費等 10,945

(農林水産資金特別会計)

(),,,,,,,,	小八生	夏文	<b>è特別</b> 会			I	\—			(単位:千円)(農林水産部)
	事「	頁	名	令和6年度	令和7年度	財	源	内	訳	概要説明
	•			当初予算額	予算要求額	国庫支出金	特定財源	起債	繰越金	74
(農	業組材	事 圣 '	削		44, 477	0	44, 476	0	1	農業経営の近代化、生活環境の整備、 経営改善等を図るため、融資機関が農業 者に融通した資金に対する利子補給を行 う。
										1 美しい村づくり資金等利子補給費 39,217 (1) 現 年 分 6,442 (2) 債務負担分(過年度貸付分) 32,350 (3) 事務費等 425 2 畜産特別資金利子補給費 1,947 3 兵庫県農業信用基金協会 特別準備金積立金 668
										4 貸付事務費 2,645
林産	林 業 業 金 金	5	課 ) 大 女 女 付 金		100, 415	0	20, 415	0	80, 000	林業及び木材産業の経営改善や林 業従事者の労働安全の確保等を図る 取組に対する資金の貸付を行う。
										<ul><li>1 林業・木材産業改善資金貸付金 100,000</li><li>2 林業就業促進資金貸付</li></ul>
		***	-							415
造	林・養林	Í		0	27, 621, 000	0	(繰入金) 27,621,000	0	0	分収造林事業(農林機構)における日本 政策金融公庫からの借入解消を行う。
										1 造林資金損失てん補金 27,621,000